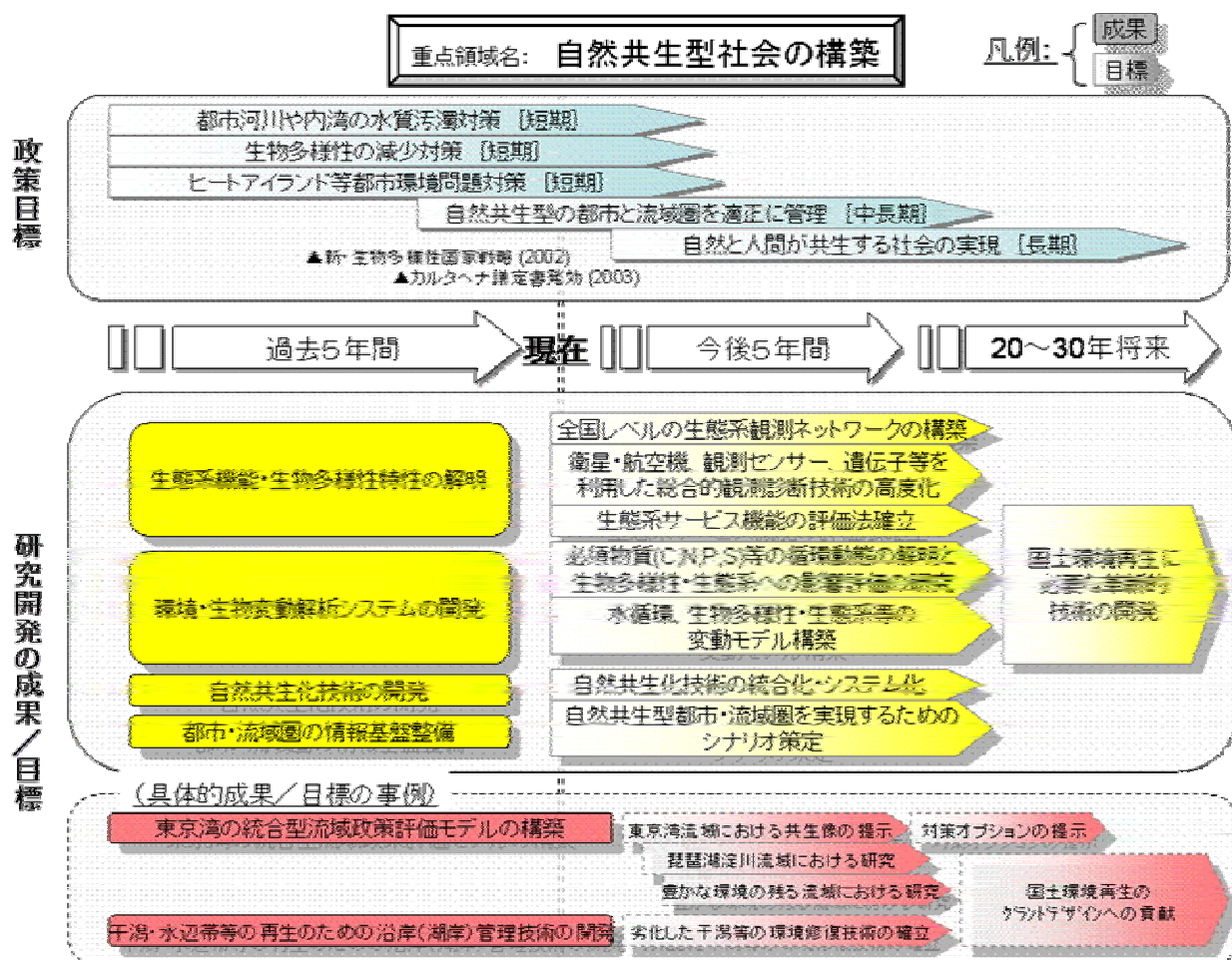


- ・共生型都市実証社会実験
- ・水循環、生物多様性・生態系等の変動モデル構築
- ・自然共生型都市・流域圏を実現するためのシナリオ策定（自然共生を基調とする国土利用・保全に関する社会的合意形成のための研究等）
- ・人間活動に不可欠な必須物質（炭素、窒素、リン、イオウ等）や化学物質の生物地球科学的サイクルの動態変化解明とそれらの生物多様性・生態系機能への影響評価に関する研究



iv. 安全・安心で質の高い社会の構築（環境リスクの評価・管理等）

- ・ POPs 処理技術の普及・POPs 等の長期継続的監視（施策の有効性の評価）の実施
- ・ 安全・安心でより効率的な土壤汚染対策技術の開発・普及
- ・ 広域・高精度の（大気等の）曝露モデルの開発
- ・ さらなる自動車排出ガス低減技術の推進／ディーゼルナノ粒子等新たなリスクの実態把握
- ・ 内分泌かく乱作用に係る影響評価手法（試験法）の確立
- ・ 小児等の脆弱性を考慮したリスク評価の開発
- ・ ナノ材料等新たな環境リスクの評価手法の開発
- ・ 包括的な安全性データプラットフォームの構築
- ・ リスクコミュニケーション手法の普及
- ・ 先端技術による簡易、低コストで高精度の環境リスク評価手法の開発